

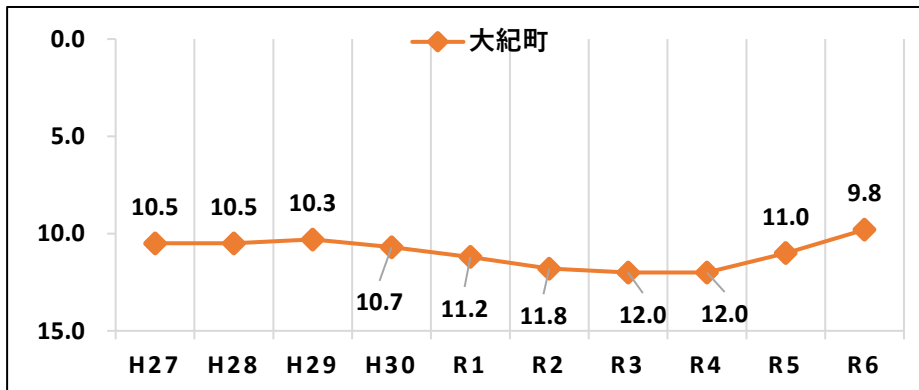
令和6年度決算に基づく健全化判断比率等の算定結果

健全化判断比率	令和6年度	令和5年度	増減率	早期健全化基準
実質赤字比率	—	—	—	15.0
連結実質赤字比率	—	—	—	20.0
実質公債費比率	9.8	11.0	-1.2	25.0
将来負担比率	0.0	0.0	0.0	350.0
資金不足比率	令和6年度	令和5年度	増減率	経営健全化基準
水道事業会計	—	—	—	20.0

【実質赤字比率】 ・大紀町は、実質的な赤字が発生していないので指数も発生しません。

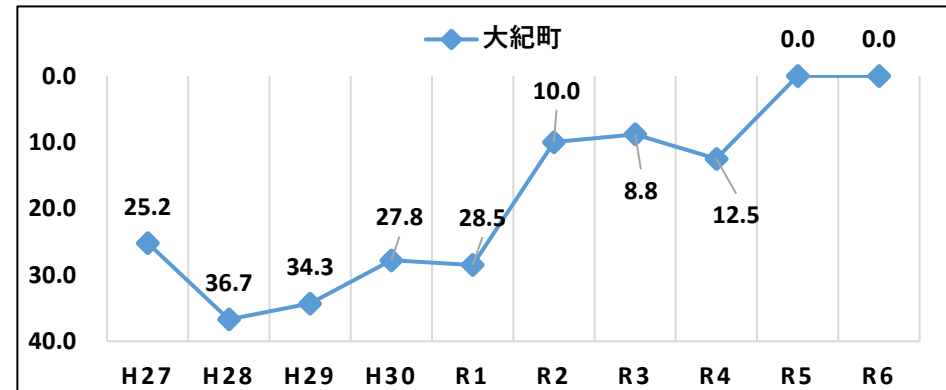
【連結実質赤字比率】 ・大紀町は、実質的な赤字が発生していないので指数も発生しません。

【実質公債費比率】



今年度は昨年度と比較し、1.2ポイント改善されました。令和4年度に実施した大規模な繰上償還や新発債の抑制により公債費が着実に減少していることが主な要因となります。

【将来負担比率】



昨年度に引き続き今年度も指数は発生しません。新発債の抑制による地方債残高の減少、歳出削減等による剰余金の計画的な積立による基金残高の増加が主な要因となります。